



鳴海ヶ丘新聞



令和7年度
2025. 12

てんらんかい (十月四日)

今年のテーマは、「みらいに・つなぐ・ばんぱく・ちきゅう」です。
子どもたちは、世界の乗り物、民族、文化を知り、想像力を膨らませて作品づくりを進めました。見たり聴いたり触れたり、五感で感じ取ったことを話し合い、皆の意見やアイデアを生かして作る過程を大切にしました。

学年テーマを深めることで他学年の様子にも興味を持ち、共同作品では、一人では難しいことも皆で力を合わせることで、完成できる喜びを味わいました。保護者の皆様も、ホールの展示から感じ取っていただけたいでしょう。
これからも、地球や世界を感じる活動を通じて、子どもたちの夢や希望を広げ大きく羽ばたいてほしいと願います。



幼稚園まつり (十一月二十四日) 日本特殊陶業市民会館

子どもたちは、元氣いっぱい音楽リズムを身体じゅうで感じ、大きな舞台でこれまでの成果を表現してくれました。子どもたちの能力、エネルギーにはいつもながら驚かされます。

今年も、鳴海ヶ丘幼稚園、栄光八事幼稚園合同開催により、発表のスタイルも工夫しました。縦割りの歌唱は、年上のお兄さんお姉さんのきれいな歌声や堂々とした姿勢に憧れ、真似ることで年下の子どもたちも上達しました。また、年上の子どもたちは、年下の子を優しく促しながら一緒に歌うよう誘ったり教えたりしました。

最後の演目は、毎年恒例の「希望の歌」交響曲第九番。両園の年長児と保護者有志による、大迫力の合唱となりました。フィナーレには、会場の皆様全員の歌声に元氣と希望を感じました。

思いがけない十一月のインフルエンザ大流行での警報発令。二日間の臨時休園と土日明けの本番となりましたが、保護者の皆様のご理解、ご協力のおかげで今年の幼稚園まつりを無事開催することができましたこと、心より感謝申し上げます。



なるなる畑通信

暑かった 暑かった今年の夏、五月のさつまいも苗植えから様子を見ていましたが、元氣がなくなっていました。た苗もいくつかりました。九月に入っても気温は下がらず、土の中の成長が心配でした。

急に秋がやってきて、気温も下がったので、「さあ辛ほりだ！」年中以下、小さなお友だちが見守るなか、年長児が軍手をはめて辛ほりに挑戦！

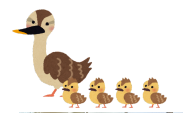
すると・・・大小さまざまなさつまいもが出てきて、あちらこちらで歓声が上がりました。苗植えから行ったことで、収穫の喜びはいっそう大きくなりました。自然の営みは、厳しい暑さを乗り越えたり、水やりや草引きなどの世話が欠かせなかつたりと、当たり前でないことを知り、恵に感謝する体験となりました。

こども誰でも通園制度スタート

こども家庭庁が管轄の「こども誰でも通園制度」が、十月から鳴海ヶ丘幼稚園で始まり

ました。事業所名は「オ・ア・シ・ス」

「おさなごの、あすにきぼう、しあわせを、すくすくそだつ」と、園長先生が願いを込めてつけました。地域のお子さまの成長と子育ての中のお父さま、お母さまとコミュニケーションを深め、サポートしています。スタートして、三ヶ月が経ちました。利用されるお子さまの成長する姿に、保護者の方と一緒に喜びを感じています。これからも地域の皆さまとつながる活動を行っていきます。



日本ミツバチニュース



オレンジ色の丸が花粉です

ゴールデンウィークに幼稚園の榎の根元に住み着いた日本ミツバチたち。最近の寒さで、姿を見ることもめっきり減りました。それでも、良く晴れた暖かい日には、数匹が花粉を運ぶ様子を見ることが出来ます。冬越しのために、一生懸命働く姿は感動的です。

これからが冬本番、「どうか無事に温かい巣の中で元気でいてね。春に可愛い姿を見せてね。」と祈っています。ミツバチさんががんばって！

子育て新発見!

受験ドラマ「ドラゴン桜」の指南役で、教育評論家の親野智可等(おやのちから)さんの講演を聴きました。冒頭から子育て新発見です。

「これからの質問に三択でお答えください。」
「①そう思う②思わない③どちらともいえない」

問1 犬猫の好き嫌いは、生まれつきか否か?

問2 朝型夜型は、生まれつきか否か?

問3 整理整頓が得意なのは、生まれつきか否か?

答えは全て①です。これらの性質は、遺伝によるものが、スウェーデンの双子研究所等で立証されています。また意外にも大人になってからの方が、理解力が育ち、学習できるそうです。我が子を想像していかげでしょうか? 「生まれつきが解れば叱る回数が減る、しつけより、やはり親子の信頼関係が学習を高める」と親野さんは説かれます。

二十年前からの発達心理学研究は、アップデイトされ、子どもの自立を育てる子育て法も変化しています。

講演最後のことばに感銘しました。「子どもは今しかない。将来、未来、人生、先など見えていない、考えていない。だから夢中、可愛い、明るい」

目の前の子育てを楽しみつつ、最新の発達心理学にも注目して、子育てを新発見しましょう!

園長 岡田 勝彦